事業所名：グループホーム第二みほの

作成日：　令和元年12月21日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域交流会のお知らせを配布しているが、近隣の方の高齢化が進み参加する人がいない状況である。地域交流会に参加して頂けるよう活動を継続していく必要がある。	地域の皆様に施設のことを知って理解して頂けるような取り組みを行なう。施設のことを知って頂くことで、近隣住民の方が、訪問し易い環境を整えていく。	・利用者家族の同意を得て、苑だよりを近隣住民に配布する。・町内会の集まりに参加し、施設のアピールを行う・町や他市町村にある認知症カフェに参加し、どのように運営しているのか確認、認知症カフェの運営を実施できるか検討する。・町で実施している行事等に積極的に参加する。	12か月
2	35	年2回防災訓練を行っているが、近隣の住民が高齢である為、協力してもらう事が難しくなっている。今後も、協力要請を継続していく。また、地震や台風等で停電した時や断水時の訓練も今後検討していく必要がある。	近隣住民、消防団、利用者家族の方々に防災訓練への協力要請を継続していく。また、地震や台風等で停電や断水が発生した際の対応策について考えていく。	・近隣住民、消防団、利用者家族に防災訓練の協力要請を行う。また、職員家族にも協力要請をする。・停電の際、発電機を職員全員が使用出来るよう指導する。・停電による断水時のポンプ室の使用方法について業者に確認を行う。・備蓄物の不足はないか、再度確認検討を行う。・本社にある備蓄物を把握し、協力体制を依頼する。	9か月
3	10	法人で年1回家族に満足度調査を実施しているが、調査データを比較していない。何が良くて何が不足なのか次の改善に繋げる為にも、データの比較が必要である。	年1回の家族への満足度調査についてのデータを前年度と比較し、改善すべきものは何か見極める。データで分かった事については、職員間で話し合い、良い方法を検討し、実践していく。	・満足度調査の結果が出た後、家族の意見に対する対応策について話し合い検討する。データに関して前年度と比較、職員間で情報を共有し、良い方法を探っていく。	6か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。